

# Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；  
創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；  
事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；  
電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；  
E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； http： //www.rotary-suzuka-west.org/  
例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12： 00； 例会： 12： 30-13： 30；



イマジン  
ロータリー

## 2023 年 2 月 28 日(火)第 1709 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

開始： 12： 30 終了： 13： 30

例会進行： 伊藤雅文 副 S A A

点鐘： 会長 藤野恵子

ソング： 四つのテスト

ソングリーダー： 服部高宣会員

ゲスト： 椿大神社宮司 山本行恭様

ビジター： 小林奈都子様

神社宮司 山本行恭様です。平和構築と紛争予防月間に因んで卓話をさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

次に、ビジターをご紹介します。

小林奈都子様です。

ようこそお越しいただきました。ありがとうございます。

## 会長挨拶

藤野恵子 会長



皆さん、こんにちは。春の日差しが心地よく、心ウキウキするような日がすこしずつ多くなってきたように思います。

本日は、いつも以上にぎやかな例会となりうれしく思います。皆さん本日の卓話を楽しみに出席されていることと思います。

それでは本日のゲストをご紹介します。椿大



春になり心ウキウキ、足どりも軽やかになってきたような気がします。暗い沈んだ色の服を着ていると、気分も暗く沈んでしまうような気がします。そんな時、気分を上げるのに着るものの色を少し明るくすることが有効です。鮮やかな色は気分を明るくさせてくれる効果が示されています。刺激的だと思ふ人、負担に感じる人は明るい水色を身に着けると良いです。明るい水色は青空を見たときの晴れやかな気分と結びつきやすいそうです。

黄色は、人に笑顔をもたらす色で、幸福な気分や快適な感情を生み出します。黄色が刺激のならば淡い黄色でもよいようです。オレンジ色は人に共感される色で人が集まる場所で使うとコミュニケーションがスムーズにいくようです。いつもと違った色を身につけることに初めは少し抵抗があるかもしれませんが、意外とお似合いで、今までとは違った魅力の発見があるかもしれません。今年の春は、少し違った色に挑戦してみませんか。素敵な色のお洋服で例会に出席されること楽しみにしています。

### 幹事報告

江藤隆仁 幹事



1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿RC：3月22日（水）→18日（土）

16：30～創立60周年記念式典及び祝宴のためコンフェット鈴鹿平安閣

3月29日（水）特別休会

亀山RC：3月6日（月）・13日（月）・20日（月）・27日（月）会場都合のためロータリー事務所（短縮例会）

2. 3月12日（日）2022年度鈴鹿市児童詩コンクール表彰式の役割分担表を配布してご  
ざいます。ご確認をお願い致します。
3. 本日例会終了後、現・次期合同理事・役員

会を事務局において開催致します。

### 委員会報告

衣斐信行 児童詩コンクール委員長



### 出席報告

服部高宣 出席委員長



正会員 28 名中 19 名出席。出席率：79.16%

### ニコニコボックス報告

岸本春雄 親睦・家族委員

敬称略・順不同

※多額

※椿大神社宮司 山本行恭：お世話になります。

※小林奈都子：本日はありがとうございます。

楽しみに参りました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

※世古口弘子：本日は山本様よろしくお願  
いします。小林様ようこそ。私もリハビリ頑  
張っています。

※岸本春雄：山本宮司、本日はよろしく。小林さんようこそ。

藤野恵子：山本様、小林様ようこそお越し下さいました。山本様卓話よろしくお願ひします。

江藤隆仁：山本様、本日は宜しくお願ひします。

沖 俊成：山本宮司様、お世話になります。小林様ようこそ。

岩崎 透：山本行恭様、小林奈都子様有難うございます。

勇 理維子：山本様、今日は宜しくお願ひ致します。小林様歓迎致します。

伊藤雅文：椿大神社宮司 山本行恭様の講演楽しみにしています。宜しくお願ひ致します。

伊藤義一：山本様卓話ありがとうございます。所用で早退します。

杉崎雅代：初詣させて頂いた気持ちです。ありがとうございます。

森 喜代造：椿 山本宮司、卓話よろしくお願ひします。

衣斐信行：山本様、小林様、ようこそお越しいただきました。また、世古口さんお元気にお会いできてうれしいです。

野間芳実：山本宮司、本日は有難う御座います。小林奈都子様を歓迎して。

服部高宣：山本様ようこそ卓話楽しみにしています。

加藤 稔：椿大神社宮司 山本行恭様本日は講話をよろしくお願ひします。

柴田友美：・山本様、小林様本日はお越し戴きありがとうございます。・岸本さんお世

話ありがとうございます。・杉崎さん春色の干菓子と美味しいお茶ありがとう！

## 本日のプログラム

### 岸本春雄 国際奉仕委員長 挨拶



こんにちは。 国際奉仕委員長の岸本です。山本宮司に敬意を表してネクタイで来ました。さて、2月は国際奉仕委員会担当の「平和構築と紛争予防月間」です。

委員会事業としまして、ツインクラブのタイ・ルンピニロータリークラブからラオスにある小学校のトイレ建設の要請がありましたが、コロナ禍で地区補助金の申請に躊躇しまして、来年度の補助金申請を幹事をお願いして一年先送りになることになりました。

そこで本日は、椿大神社の山本行恭宮司に卓話をお願いしました。

私も椿大神社の氏子で、手前みそになると思いますが、少し紹介させて頂きます。

- 1969年、54年前になりますが、先代宮司でありますパスト会長の（故）山本行宗さんの兄になる宮司をアメリカ・ニューヨークでアポロ11号打ち上げの安全祈願の写真を新聞で見たことがあります。

- シアトルに椿神社の分社があり、イチローがシアトルマリナーズに入団した時に活躍祈願をしました。
- カナダのバンクーバーにも関連神社があります。
- 最近の新聞で鈴鹿市の観光集客がサーキットより多く、一番ということでした。

前置きが長くなりましたが、山本宮司よろしくお祈りします。

### 【卓話】

#### 「平和構築と紛争予防月間に因んで」

椿大神社宮司 山本行恭様



- ・日本は世界で唯一の被爆国である。  
昭和二十年八月六日広島、八月九日長崎 原子爆弾による死傷者は三十六万人以上に及ぶ。
- ・絶対にあってはならぬ人体への実験で、戦争犯罪であった。  
軍事関係者以外の無辜の民を犠牲にしたことが大犯罪だ。
- ・『古事記』、和銅五年（西暦七一二）に編纂された我が国最初の書物に記されているいろいろな罪の名称に、「天津罪・国津罪」がある。
- ・国津罪に人として絶対にしてはいけない罪が紹介されている。つまり、一二〇〇年以上前

の昔から、人道に恥ずる行為を慎むべきとしている。



- ・現下、終戦から七十九年を経た今もロシア軍のウクライナへの非情な攻撃が止まない。病院・学校他の市民を標的にした攻撃は大罪だ。
- ・イラン・イラク戦争、リビア戦争の渦中、平成に入っても世界各地での紛争絶えず。
- ・椿大神社と分社・アメリカ椿大神社は、紛争を解決するために、その一翼を担って、多くの宗教者会議に参加して訴えたのは、「寛容」の精神をもって対話をすることであった。
- ・アインシュタイン博士は大正十一年（一九二二）に来日した際、次のようなメッセージを残している。

近代日本の発展ほど世界を驚かせたものはなく、この驚異的な発展には他の国と違った何ものかがあるはず。

それは一系の天皇を戴いてきたというこの国の歴史。

世界は戦争を繰り返してきたが、最後には闘争に疲れる時がくる。その時人類は必ず真の平和を求めて世界の盟主を挙げなければならない。

その世界の盟主こそは武力や金の力ではな

く、世界でもっとも古く、かつ尊い家柄・日本の皇室でなくてはならない。神が我々人類に日本という国を作っておいてくれたことに感謝する。

・神国日本と日本人としての誇りを。



### アインシュタイン博士のメッセージ

近代日本の発展ほど世界を驚かせたものはない。この驚異的な発展には他の国と違った何ものかがなくてはならない。それはこの国の歴史である。

この長い歴史を通じて一系の天皇を戴いてきたという国体をもっていることが、今日の日本をあらしめている。私はいつもこの広い世界のどこかに一カ所くらいはこのような国がなくてはならないと考えてきた。

なぜならば、世界は進むだけ進んで、その間幾度も戦争を繰り返してきたが、最後には闘争に疲れる時がくるだろう。

この時人類は必ず真の平和を求めて世界の盟主を挙げなければならない時が来るに違いない。

その世界の盟主こそは武力や金の力ではなく、あらゆる国の歴史を超越した世界でも

っとも古く、かつ尊い家柄でなくてはならない。

世界の文化はアジアに始まってアジアに戻る。

それはアジアの最高峰日本に立ち戻らねばならない。

我々は神に感謝する。神が我々に人類に日本という国を作っておいてくれたことである。



会報発行担当：伊藤雅文